

学校評価システムのよさを生かして 学校改善につながる実践を重ねる



静岡市立豊田中学校
高橋 照枝

内容

- 静岡市の学校評価システム
- 城山中学校での実践
- まとめ

静岡市の学校評価システム

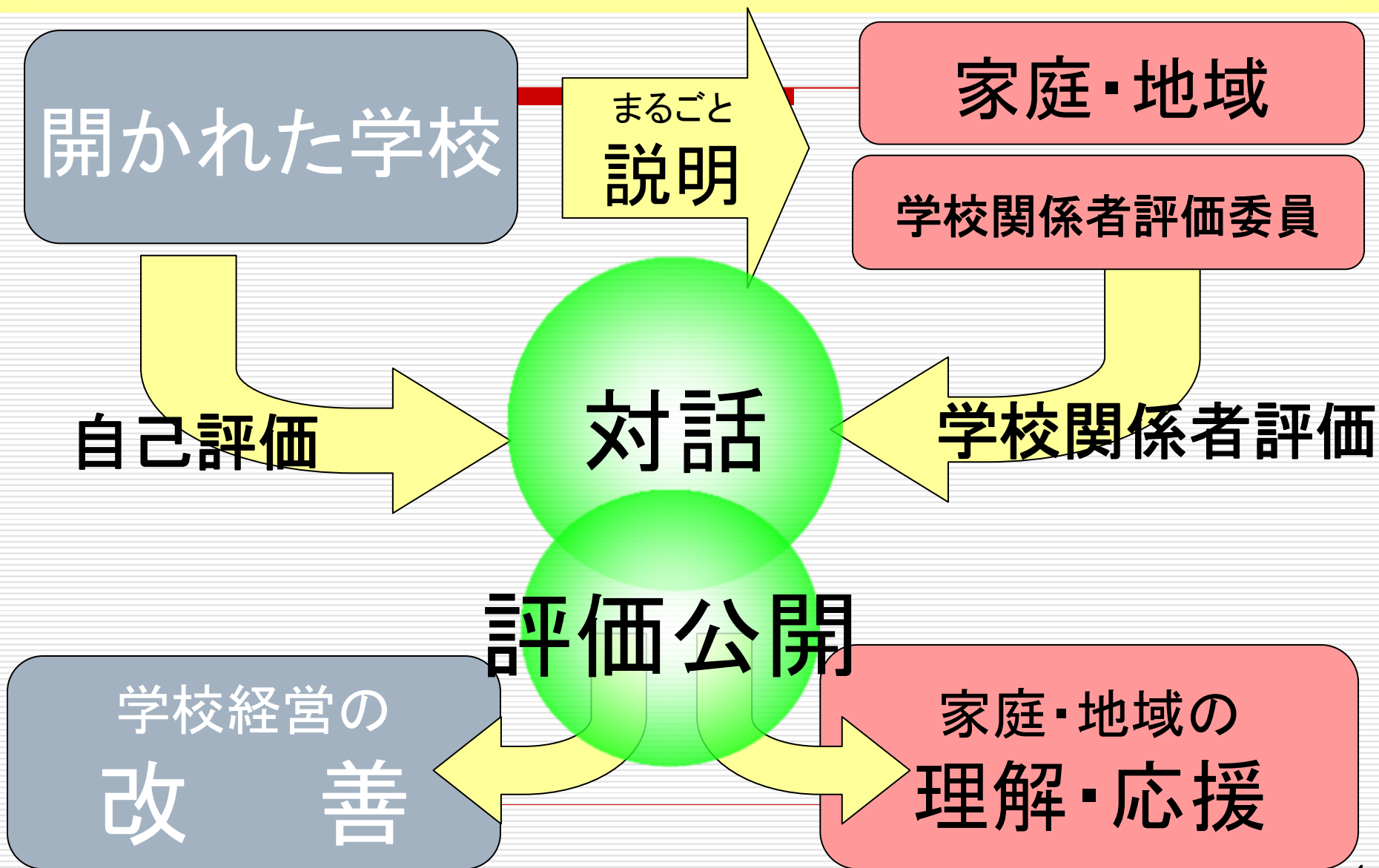
1 静岡市の学校評価

□ 目的

- 学校も地域も元気になる
- 継続的な経営改善

□ 取組

取組の全体像

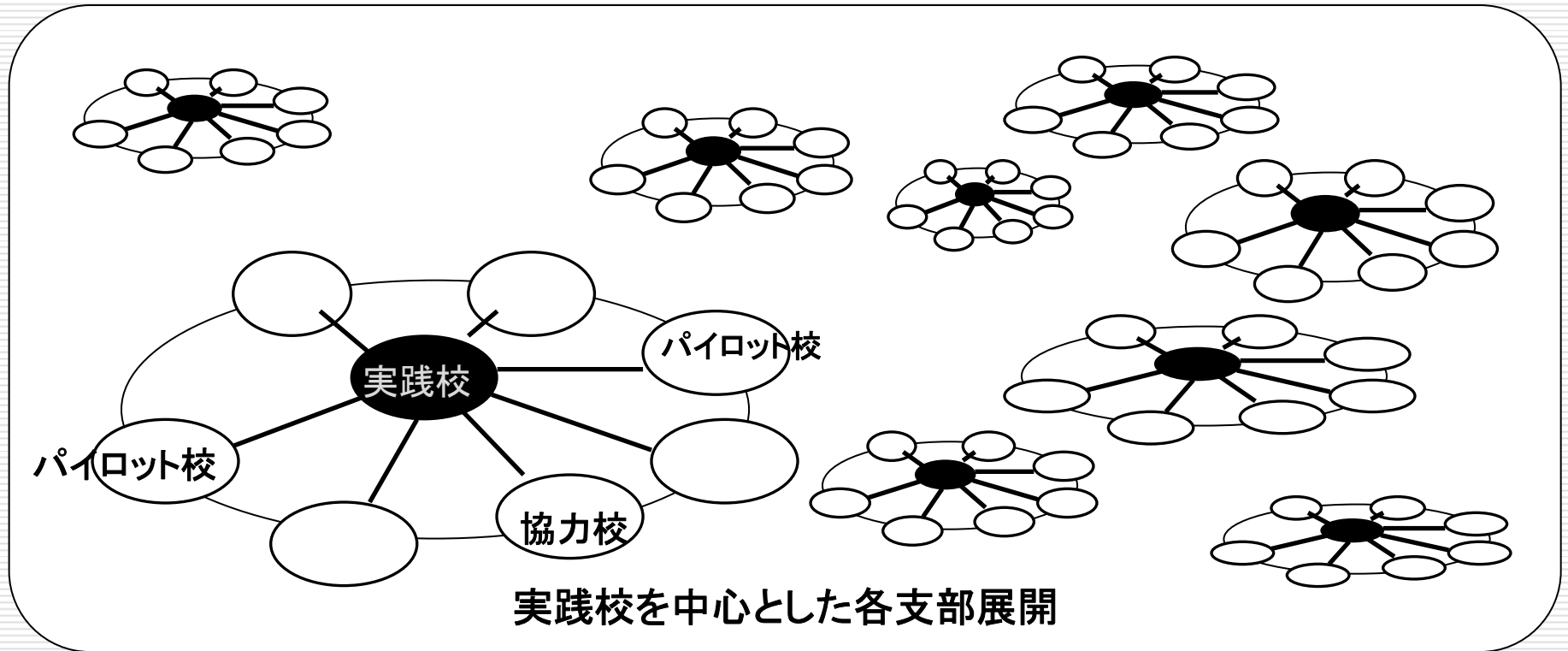


静岡市の学校評価システム

2 システム構築の体制づくり

- 協力校・実践校を中心とした研究推進
 - 全校対象の学校評価研修会
 - 学校関係者評価委員学習会の開催
 - 各支部の自主的な推進
-

市内14ネットワークの確立



- ・情報を共有
- ・取組の進捗把握
- ・アドバイス、心理的セーフティネット

静岡市の学校評価システム 評価書の項目

I 経営の重点に関わること

各学校の重点目標から中項目・指標を設定

II 各指導部・領域等に関わること(指定10大項目、共通中項目を設定)

1 教育課程・学習指導

2 生徒指導

3 進路指導

4 安全指導・管理

5 保健指導・管理

6 特別支援教育

7 組織運営

8 研修

9 保護者・地域住民との連携

10 施設・設備

III 各学校の特色においては、独自に目標・指標を追加

城山中学校での実践

- 1 目的をとらえて計画する
 - 2 重点化をはかる
 - 3 組織を活かす
 - 4 PDCAサイクルをまわす
 - 5 学校をひらく
 - 6 学校改善につなげる
 - 7 成果と課題
-

1 目的をとらえて計画する

□ 学校の自己評価

今までの新年度対策

□ 学校関係者評価・結果の公表

客観性を持たせる

学校を理解してもらう

学校が元気になる

2 重点化をはかる

〈資料1〉・評価指標

□ 重点目標中心の指標

めざす子どもの姿であらわす

言葉は短く、わかりやすく

手だては自己評価で活用する

3 組織を活かす

- 職員会議
- 三部長会
- 分掌部会
- 主任会
- 学年部会

4 PDCAサイクルをまわす

□ 年2回、評価の実施

(9月中間評価、12月自己評価)

□ 自己評価のためにアンケートを実施

職員、生徒、保護者を対象

ステージ毎に実施(年3回・4回)

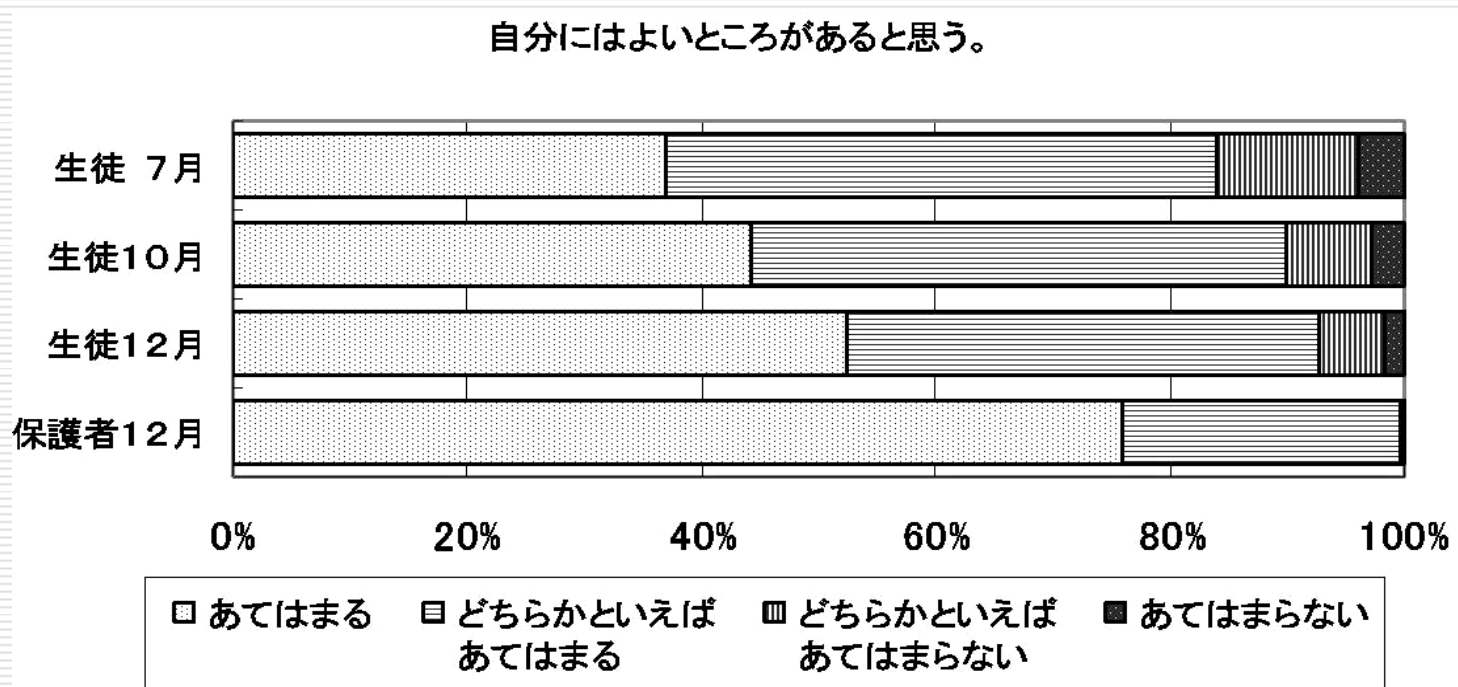
年度の中でPDCAサイクルをまわす

アンケート・資料提示の工夫

- 職員用 〈資料2〉・職員用アンケート
- 生徒用 〈資料3〉・生徒用アンケート
- 保護者用 〈資料4〉・保護者用アンケート
- 資料提示の工夫 〈資料5〉・自己評価資料

5 学校をひらく

□ アンケート結果の公表（学校だより）



アンケート結果についての話し合い

・生徒

・保護者

□ 自己肯定観

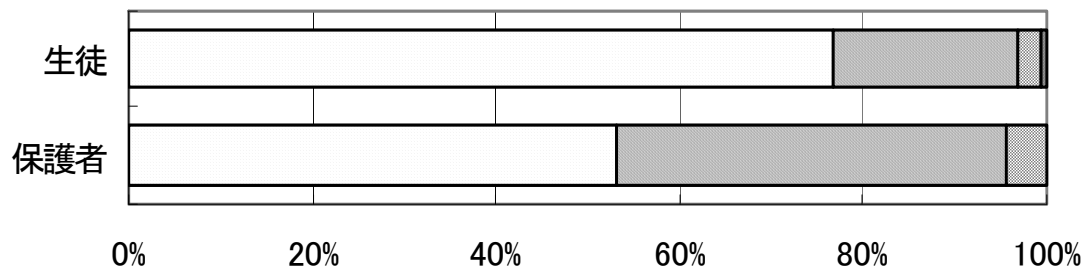
□ 休日の学習

□ 生徒と保護者との
差がある項目

□ 生徒と同じ項目



人の気持ちのわかる人間になりたいと思う。(12月)



□ あてはまる □ どちらかといえばあてはまる □ どちらかといえばあてはまらない □ あてはまらない

小学校・地域との話し合い

- 城山中の生徒を語る会（6月）
- 長田南小の子どもを語る会（11月）



学校関係者評価委員会

- 自己評価の学校説明
- 子どものよさを評価



6 学校改善につなげる

〈資料6〉・学校評価書

- 学校関係者評価を受けての改善策
 - ガイダンスと評価の充実
 - 授業改善
 - PDCAサイクルの実践
-

7 成果と課題

□ 成果

- PDCAサイクル
- 評価委員さんの言葉に励まされた

□ 課題

- 参画意識の向上
 - 保護者や地域とともに子どもを育てる
-

まとめ

- 学校と家庭、地域とのつながり
- PDCAサイクルによる学校改善
- 教育委員会による支援
- 学校・子どもを評価する難しさ